



平成29年12月20日

ダムや橋などの「インフラ」や「工事現場」の見学を旅行商品に！

～普段は見るできないエリアも公開します～

北海道開発局では、平成30年度の「公共施設見学ツアー」を企画する旅行会社や各種団体を下記のとおり募集します。

なお、今回から取組参加要件を拡大し、観光協会等の各種団体も参加できるようになります。

(対象施設は別紙ー1参照、詳細は別紙ー2参照)

「公共施設見学ツアー」は、民間旅行会社等が企画・催行する旅行商品の中に、公共施設（ダムや橋など）の見学を組み込む取組です。施設見学では、普段は非公開となっているエリアなどを北海道開発局の職員がご案内し、施設の役割や重要性について詳しく解説します。

今回、新たにトンネルの工事現場を含む4施設を見学対象に追加しました。

記

1 募集期間 平成29年12月20日（水）～平成30年1月15日（月）

2 申込み方法等

応募要領、申込み様式、申込み先等については、北海道開発局ホームページを御参照ください。

URL : <http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/u23dsn000001fyn.html>

3 「施設選択会」の開催

ツアーの企画希望が重複した施設については、以下のとおり施設選択会を開催し、ツアーを企画する旅行会社等を決定します。

日時 平成30年1月23日（火）14時00分～

場所 札幌第1合同庁舎 6階共用会議室（札幌市北区北8条西2丁目）

※札幌市以外の旅行会社等は、電話による参加が可能です。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発調整課 開発企画官 平野 誠治（内線5472）

開発監理部 開発調整課 開発専門官 高井 敢（内線5477）

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



平成30年度「公共施設見学ツアー」対象施設一覧

施設名	所在地	1日当たりの見学可能定員		見学可能な時期及び回数								土日・祝日		事前見学	備考	
		1回あたりの人数	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	対応可能	対応可能月日等			
【道央地区】																
石狩地区地域防災施設 (川の博物館)	石狩市新港南1丁目	50	1		1	1	1	1	1	1	1					
石狩川下流当別自然再生地	石狩郡当別町当別太1887-154	40	1		1	1	1	1	1	1						
夕張川新水路と石狩川下流幌向自然再生地	空知郡南幌町南7線西	40	1		1	1	1	1	1	1						
千歳川遊水地群(舞鶴遊水地)	夕張郡長沼町	40	1		2	2	2	2	2	2						
滝川地区地域防災施設 (川の科学館)	滝川市西滝川1番地	40	1		1	1	1	1	1	1						
砂川遊水地	砂川市西5条南8丁目	40	1		1	1	1	1	1	1						
樽前山砂防施設 (覚生川1号砂防堰堤)	苫小牧市錦岡	20	1			1	1	1	1	1					必須	
新桂沢ダム(嵩上工事)(※1)	三笠市幾春別山手町	40	1		1	1	1	1	1	1		○				
夕張シューパロダム	夕張市南部青葉町573	40	1		2	2	2	2	2	3		○	要相談 月1回			
豊平峡ダム	札幌市南区定山溪7区	16	1			1	1	1	1	1		○	要相談			
定山溪ダム(※2)	札幌市南区定山溪8区	16	1			1	1	1	1	1		○	要相談			
滝里ダム	芦別市滝里町683	40	1		1	1	1	1	1	1		○	要相談	必須		
漁川ダム	恵庭市漁平	30	1			1	1	1	1	1		○	要相談	必須		
国道37号 白鳥大橋	室蘭市祝津町～室蘭市陣屋町	24	1				1			1						
小樽港(みなとの資料コーナーなど)(※3)	小樽市築港2番2号	40	1 2班				2	2	2							
苫小牧港(西港区及び東港区)(※4)	苫小牧市及び厚真町	24	1 2班					1	1	1						
北海幹線水路 関連施設群 ※以下の施設から見学時間等に応じて見学希望施設を選択 【北海幹線水路(ペンケ水路橋、幾春別川河川横断工)、砂川市市街地、美唄市市街地、岩見沢市市街地)、北海頭首工、光珠内調整池】 <テーマ> 「北海道遺産「北海幹線水路」の歴史と農地・農業施設の役割を知る旅」	・北海幹線水路 赤平市～南幌町 (ペンケ水路橋) 砂川市焼山635番地 (幾春別川河川横断工) 三笠市岡山95番地2地先 (砂川市市街地) 砂川市東5条南 (美唄市市街地) 美唄市東3条 (岩見沢市市街地) 岩見沢市10条東7丁目 ・北海頭首工 赤平市住吉672番地先 ・光珠内調整池 美唄市光珠内町南	20	1			1	1	1								
石狩川頭首工 関連施設群 ※以下の施設から見学時間等に応じて見学希望施設を選択 【石狩川頭首工、篠津運河、川南揚水機場、篠津泥炭資料館】 <テーマ> 「国家的一大プロジェクト「篠津泥炭開発」を学ぶ旅」	・石狩川頭首工 月形町字枯木558-1 ・篠津運河 月形町～江別市 ・川南揚水機場 当別町34線南3号 ・篠津泥炭資料館 当別町字金沢1363 (篠津中央土地改良区内)	50	1			1	1	1	1	1		○	要相談			
古平漁港 (屋根付き岸壁、荷捌所等)	古平郡古平町	40	1					2				○	要相談			
追直漁港(沖合人工島)	室蘭市舟見町	20	1			1	1	1	1							
【道南地区】																
美利河ダム	瀬棚郡今金町字美利河	40	1		2	3	3	3	3	3		○	要相談			
国道5号 赤松街道	亀田郡七飯町	40	1		1	1	1	1	1	1		○	要相談	必須	オプションあり	
国道228号 函館・江差自動車道 茂辺地木古内道路工事(渡島トンネル)	北斗市茂辺地～上磯郡木古内町	80	1		1	1	1	1	1	1	1	○	要相談		オプションあり	
北海道縦貫自動車道 七飯大沼工事(大沼トンネル)	亀田郡七飯町	80	1							1	1	○	要相談		オプションあり	
函館港 (クルーズ船対応岸壁工事)	函館市若松町	15	1			1	1	1	1	1						
函館漁港(船入潤防波堤)	函館市入舟町	20	1		1	1	1	1	1						必須	

施設名	所在地	1日当たりの見学可能定員		見学可能な時期及び回数								土日・祝日		事前見学	備考	
		1回当たり人数	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	対応可能	対応可能月日等			
【道北地区】																
十勝岳火山砂防情報センターと青い池	上川郡美瑛町字白金	40	2		2	2	2	2	2	2						
金山ダム	空知郡南富良野町字金山	40	1		4	4	4	4	4	4		○	要相談月1回	必須		
大雪ダム	上川郡上川町字層雲峡大学平	30	1		4	4	4	4	4	4		○	要相談月1回			
忠別ダム	上川郡東川町ノカナン	50	1		2 (中下旬)	2 (中下旬)	4	4	4	4		○	要相談月1回			
岩尾内ダム	士別市朝日町岩尾内7314番地	45	1			2	2	2	2	2		○	要相談月1回	必須		
留萌ダム	留萌市大字留萌村字チバベリ3692番	20	1			1	1	1	1	1		○	要相談	必須		
国道40号 旭橋	旭川市常磐通3丁目	50	1		4	4	4	4	4	4				必須		
稚内港(北防波堤ドームなど) (※5)	稚内市開運1丁目地先	36	1 3班				3	3								
苫前漁港(衛生管理型施設)	苫前郡苫前町字苫前	20	2		4	4	4									
仙法志漁港(衛生管理型施設)	利尻郡利尻町仙法志字政治	30	1		2	2						○	要相談			
【道東地区】																
釧路湿原旧旧川復元茅沼地区	川上郡標茶町字コッタロ原野18線	40	1			1	1	1	1	1		○	要相談			
千代田新水路	中川郡幕別町字相川902	20	2		1	2	2	2	2	2	2					
十勝ダム	上川郡新得町字屈足トムラウシ	30	1		3	3	3	3	3	3		○	要相談月2回			
札内川ダム	河西郡中札内村南札内735-2	40	1		1	1	4	4	4	4		○	要相談月1回			
鹿ノ子ダム	常呂郡置戸町字常元	40	1		3	3	3	3	3	3		○	要相談月1回			
国道273号 三国峠	河東郡上士幌町	40	1			1	1	1	1	1		○	要相談		オプションあり	
国道334号 知床横断道路 (斜里町)	斜里郡斜里町字岩尾別	40	1		1 (中旬)							○	要相談			
国道334号 知床横断道路 (羅臼町)	目梨郡羅臼町湯ノ沢	80	1		1 (中旬)							○	要相談		オプションあり	
釧路港(国際バルク戦略港湾) (※6)	釧路市西港1丁目	20	1 2班			1	1		1	1		○	要相談	必須		
羅臼漁港(衛生管理型施設)	目梨郡羅臼町共栄町	20	2						4	4						

※1 新桂沢ダム(嵩上工事)については、土・日曜日のみ受入可能

※2 定山溪ダムについては、エレベーターを使用しない見学コースの場合は50人まで受入可能

※3 小樽港については、同一ツアーで2班に分かれての見学まで対応可能(20人×2班=40人)

※4 苫小牧港については、同一ツアーで2班に分かれての見学まで対応可能(12人×2班=24人)

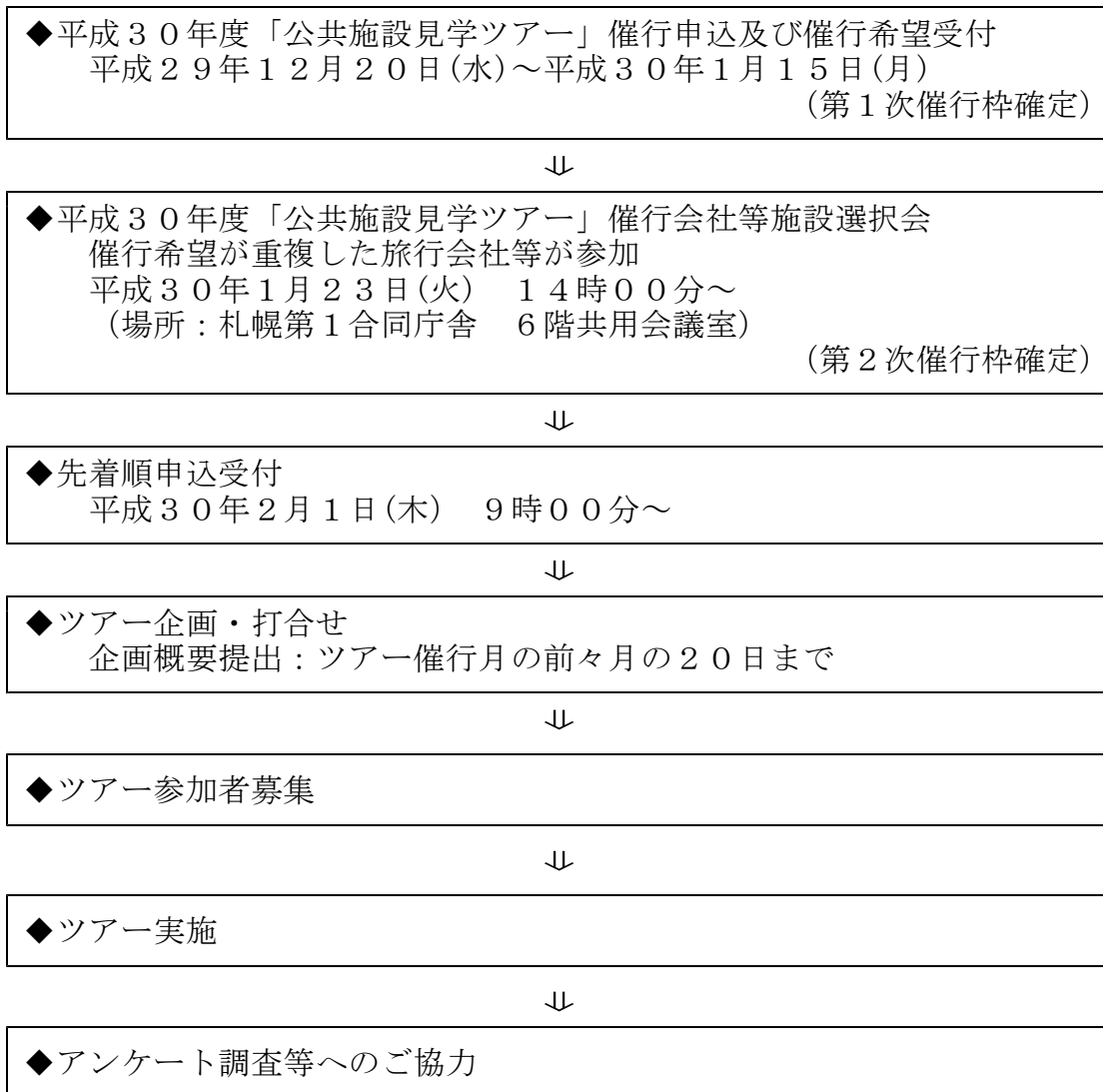
※5 稚内港については、同一ツアーで最大3班に分かれての見学まで対応可能(12人×3班=36人)

※6 釧路港については、同一ツアーで最大2班に分かれての見学まで対応可能(10人×2班=20人)

平成30年度「公共施設見学ツアー」催行申込の受付を開始します！

北海道開発局では、地域経済や国民生活にとって必要不可欠な公共施設の役割について、より多くの皆さまに知っていただけるよう、河川やダム、道路、港湾等の公共施設の見学を行程に取り入れたツアー（「公共施設見学ツアー」）を実施していただける旅行会社等を募集します。

1 応募から催行までの流れ



2 催行申込書等郵送先及び「公共施設見学ツアー」総合窓口

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎
北海道開発局開発監理部開発調整課 公共施設見学ツアー担当
■電話：(011) 709-2311 (内線5477)
■FAX：(011) 709-9215
■E-mail：hkd-ky-genba-kengaku@ml.mlit.go.jp